. 【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	理学
<b>櫻井浩治</b>	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	1	時間数	30

## <教育目標:G | O>

精神の異常の多面性と発祥因の複雑さを知ることで、精神障害の正しい理解と精神障害者への偏見を無くすことを図り、もって専門職としての活動に役立たせる。

## <行動目標:SBO>

- 1 精神の働きへの理解を深める。
- 2 精神異常の状態像を正確に把握できる。
- 3 精神障害の治療について理解する。
- 4 精神障害者の対応の仕方を身に付ける。
- 5 精神障害者の人権のあり方と処遇について知る。

回							
数	授業計画又は学習の主題	SB0					
		番号	学習方法又は備考・担当教員				
	1 総論		講義:櫻井				
1	①精神とは何か 精神を構成するもの	1、2、 3、4、	1~14回				
	②精神の異常とは 心理テストと脳波	5	理学:精神医学				
2, 3	③精神の異常はどのように現れるか		作業:精神医学				
	知的作業の異常・情動の異常・意志の異常・行動の異常・意識の異常・感覚の異常・		言語:精神医学				
	人格の異常		言語:児童精神学				
4	④精神の異常の原因と症状の把握の仕方		社会:精神医学				
	Ⅱ一各論A	•					
5, 6	①乳幼期に見られる精神関連障害						
	乳幼児期の心身の発達異常・乳幼児期に見られる精神関連障害						
7	②児童期の精神障害	1					
8	③思春期の精神障害						
9	④ ④思春期以降の精神障害						
10	⑤老年期の精神障害						
	I - 各論 B						
11~14	4 ①脳に直接基礎付けられた精神障害						
ļ	情動の障害・体験の障害・知能の障害・認知の障害・意識の障害						
15~17	7 ②身体に基礎付けられる精神障害浸 15~28回						
	薬物、中毒性精神障害・代謝性・内分泌性障害・膠原病性精神障害	1	作業:精神医学				
18~20	②心理的誘因による精神障害 社会:精神医学						
	神経性一とらわれの障害・心因反応性精神障害・心因反応性身体障害						
21~23	④特殊な状況下における精神障害						
	産後の精神障害・手術後精神障害・人工透析時の精神障害・移植時の精神障害・						
	ターミナル期の精神障害						
24	⑤心身症と近縁精神障害						
	摂食障害						
25~27	27    精神療法とは						
	精神分析の成立ち						
	精神療法のいろいろ						
28	Ⅳ精神障害の処遇	<u> </u>					
		47704-					

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	精神医学テキスト	上島国利	南江堂	2000年 本体4200円
参考書	図説臨床精神医学講座全7巻	島薗安雄・他	メシ・カルヒ・	ュ−社 1988年
その他の資料	プリント			

【評価方法】	【履修上の留意点】	
期末テストによる	プリントを中心に講義を行う。	
	私語で周囲の邪魔をしないこと。	